

#### 歳出予算

義務的経費は、公債費が昨年と比べ減 少しましたが、扶助費の増加により、前 年度比約3.3億円の増額となりました。

一般行政経費は、学校給食費の公会計 化による賄材料費の増加、ふるさと応援 寄付金の返礼品の増加などから、前年度 比約 20.3 億円の増加となりました。

投資的経費は、第79回国民スポーツ 大会施設整備事業や市文化会館・文芸セ ミナリヨなどの施設改修、道路・橋など の整備事業により、前年度比約 2.9 億円 の増加となりました。

#### 消防費 2.5% その他 1.6% 8億9,982万8千円 5億8,161万4千円 農林水産業費 3.2% 11億1,995万1千円 公債費 7.0% 24億6,317万2千円 土木費 7.6% 26億9,343万9千円 民生費 40.2% 歳出合計 142億8,865万6千円 (目的別) 教育費 9.4% 33億2,789万8千円 355億2千万円 衛生費 9.6% 34億1,965万9千円 総務費 18.9% 67億2,578万3千円

#### 主な用語の説明

義務的経費…支出することが制度的に義務 づけられている人件費、扶助費、公債費の 3つの経費

一般行政経費…すべての行政事務に要する 経費から、人件費、扶助費、公債費、投資 的経費を除いた経費

投資的経費…道路、学校、公営住宅の建設 などの社会資本整備などで、支出の効果が 長期にわたる経費

扶助費…福祉医療や生活保護費、保育所や 障がい福祉などに必要な経費

人件費…市長などの特別職、職員、会計年 度任用職員の給料や議員、各委員の報酬な どの経費

公債費…市の借入金返済の経費

物件費…光熱水費、消耗品費などの消費的

補助費など…各団体への補助金などの経費 繰出金…国民健康保険など特別会計に要す

普通建設事業費…道路や学校などの建設事 業に要する経費

# まちの予算

### 新たな政策的経費を除いた 「骨格予算」を編成

令和4年度の当初予算は、4月の市長選挙を控え、新 たな政策的経費を除いた「骨格予算」としました。市政 を停滞させず最大限、市民サービスの提供に対応するも のとし、特に「きめ細かな子ども子育て」、「安心安全を 守る非常備消防の充実」、「環境に配慮した省エネ推進」 の分野にバランスよく配分した予算としました。

なお、市長選挙後の市長公約や新たな政策的経費は、 6月市議会定例会で「肉付け予算」として編成します。

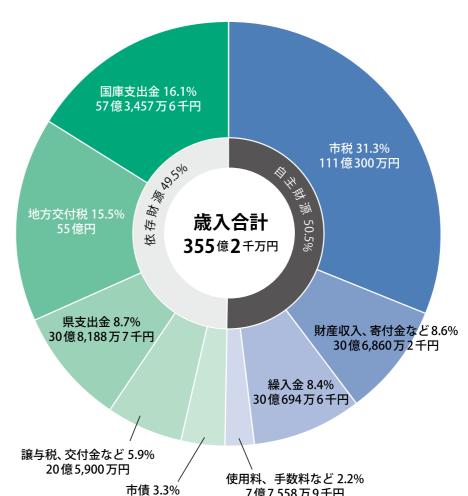
#### 詳しくは市ホームページで

今年度の各会計別の予算書や予算の概要は、市ホーム ページや市情報公開コーナー(本庁舎1階、総合支所1 階)でもご覧いただけます。

間 財政課 🏗 (36)5750・🙉 (32)3237・🕪 21381

#### 特別会計、企業会計を含む予算総額は752億3,426万3千円

(対前年度比6%増)



11億9,040万円

7億7,558万9千円

#### 歳入予算

市税は、コロナ禍における前年度見通 しから、全体で約8.2億円の増額としま した。また、国庫支出金は、安土文芸セ ミナリヨなどの長寿命化整備事業や安土 保育園改築工事の補助事業の開始などに より、約5.7億円の増加としました。地 方交付税と市債は、国の地方財政計画の 動向から、普通交付税は5億円の増額と なる一方で、市債のうち臨時財政対策債 は、7.5 億円の減額としたことから、市 債全体で約6.3億円の減額となりました。 繰入金は、これまで歳入確保してきた、 ふるさと応援基金をはじめとした基金を 効果的に活用する予算としています。

広報おうみはちまん 2022.4.1 広報おうみはちまん。 2022.4.1

#### 産業・観光振興

#### 活力ある地方創り

津田干拓地域で果樹団地を整備

2,821万4千円(農業振興課)



本市の新たな特産品(ぶどう、なし)づくりに 向け、津田干拓地域で果樹団地の整備を進めます。

#### 活力ある地方創り

つなごう「近江牛」支援事業

1億2,160万円(農業振興課)





近江牛生産農家の経営の安定と強化をめざ し、肥育経営から繁殖肥育一貫経営への転換に 向けた取り組みを支援します。

#### 都市基盤整備

#### 活力ある地方創り

消防団員の報酬を拡充

1,870万5千円(危機管理課)



市民の皆さんの安全・安心を守る消防団員に対し、 活動の維持・継続と団員確保を図るため、消防団 員の年額報酬を、国の基準に基づき支給します。

#### グリーン社会の実現

道路照明灯のLED化を実施

8,000 万円 (管理調整課)





道路照明灯の長寿命化と電気代の削減を図る ため、LED化を順次進めます。

スマートフォン教室を実施

217万8千円(情報政策課)

#### 協働・行政経営

#### デジタル化の加速

市税の二次元コード決済を導入

**1,155**万円(収納・債権対策課)

納税者の利便性の向上を図るため、スマート フォンからいつでも・どこでも納税することがで きる二次元コードを利用した決済を導入します。



デジタル化の加速

行政のデジタル化が進む中、デジタル活用の 支援の一環として、パソコンやスマートフォン の操作が不慣れな市民を対象に、スマートフォ

## <sup>令和4年度</sup> 主な事業

「近江八幡市第1次総合計画」に掲げられた 6つの基本目標に沿った重要テーマごとに、 主な事業をご紹介します。

※担当課名は令和4年3月時点の名称を掲載しています。

アイコンの説明



「ふるさと応援基金活用事業」 全国の皆さんからいただいたふるさと納税を活用した事業

#### 教育・人づくり

#### 子ども・子育て支援

北里小学校にエレベーターを整備

332万9千円(教育総務課)



年齢や障がいの有無に関係なく、誰もが校舎 各階への移動を容易にできるようにするため、 エレベーターを設置します。

#### 子ども・子育て支援

安土保育園の施設整備に補助金を交付

2億7,488万2千円(幼児課)



私立安土保育園の施設の老朽化と定員超過受 け入れを改善するための施設整備計画に対し、 財政支援を行います。

#### 福祉・医療・人権

#### 活力ある地方創り

高齢者の健康増進と 介護予防を一体的に実施

595万8千円(長寿福祉課)

健康寿命を延ばすため、高齢者の健康状態や 生活機能の課題に総合的に対応できるよう健康 増進と介護予防を連携した取り組み・しくみづ くりを進めます。

#### 子ども・子育て支援

新生児聴覚検査の助成額増 多胎妊婦の超音波検診の回数増

222万円(健康推進課)

新生児聴力検査の費用助成額を 2,000 円から 3,500 円に増額し、保護者の負担軽減を図りま す。また、多胎妊婦検診での超音波検査を、今ま での助成からさらに2回分追加で助成します。

#### 環境・歴史・文化

#### グリーン社会の実現

生ごみ処理器購入補助事業

195万4千円(環境課)





市民の皆さんの自主的なごみの減量化への取 り組みを推進するため、生ごみ処理器の購入補 助を購入金額の4分の3まで引き上げます。 ※補助金額には上限があります。

文化会館の長寿命化を実施

2,575万7千円(文化観光課)



老朽化が進んでいる文化会館の改修工事を実 施し、長寿命化を図ります。

広報おうみはちまん 2022.4.1 広報おうみはちまん 2022.4.1